



# 温和な条件でケトン・アルデヒドと 反応するJulia型メチレン化試薬



### 特 長

- ・様々なケトン・アルデヒドのメチレン化に有効
- ・室温で速やかに反応が進行
- ・分液による副生成物の除去が可能

## 利用例

## M2860 1-Methyl-2-(methylsulfonyl)benzimidazole

1g 9,100円 / 5g 31,700円



P1008 Potassium tert-Butoxide

25g 1,700円 / 100g 4,200円 / 500g 10,500円

#### 研究室のご紹介



教授 安藤香織 先生

## 安藤研究室

岐阜大学 工学部 化学・生命工学科 生命化学コース



#### ご研究内容

安藤研究室では、立体選択的アルケン合成の方法論の開発をされています。通常の方法では得にくい $cis-\alpha$ ,  $\beta$ -不飽和エステルを、(ArO) $_2$ P(O)CH $_2$ CO $_2$ Etを開発することにより選択的に合成できるようにしました(弊社で販売中)。この方法は $cis-\alpha$ ,  $\beta$ -不飽和アミドやニトリルの合成にも利用することができます。現在は、この方法では合成できないアルケンの立体選択的合成のため、Peterson反応やJulia-Kocienski反応を用いる新しい方法の開発をされています。

#### 実験例

アルゴン雰囲気下、**M2860** (0.076 g,0.36 mmol)とp-メトキシアセトフェノン(0.045 g,0.30 mmol)のDMF (1.5 mL)溶液に、カリウム tert-ブトキシド(0.101 g,0.90 mmol)を室温で加える。反応溶液を同温度で1時間攪拌後、飽和塩化アンモニウム水溶液で反応を停止し、酢酸エチル(2 x 10 mL)で抽出する。有機層を合一して水(3 x 10 mL)および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮する。粗生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィ(ヘキサン:酢酸エチル = 10:1)で精製することで、2-(4-メトキシフェニル)プロペン(0.041 g, 収率92%)が無色固体として得られる。

弊社製品取扱店

# 東京化成工業株式会社

■本社営業部 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-10-2 TCIビル2階 Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520

E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階 Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158

E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

□**化成品部** 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-10-1 Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

やむを得ず品目の削除や掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。 内容の一部または全部を無断で転載あるいは複製することはご遠慮ください。